

壁掛型空気清浄機
バイオミクロン BM-S 5 0 1 A

Bio Micron

取扱説明書

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	4
運転前の準備	6
運転のしかた	8
ランプ表示について	9
お手入れのしかた	10
サービスマンによるお手入れ	11
ご使用中に異常が生じたときは	14
仕様	15

保証書別添付

この度は、空気清浄機「バイオミクロン」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの空気清浄機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

また、保証書は必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめの上、取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意 人が損害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



…この記号は、注意（危険・警告も含む）が必要であることを告げるものです。



感電注意



回転物注意



一般的な
注意・警告・危険



…この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



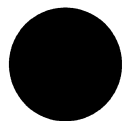
分解禁止



湿気場所への設置
・水かけ禁止



一般的な禁止



…この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。



電源プラグを
コンセントから抜く



一般的な行為の
強制・指示

お願い 故障かな？と思われるときは、「ご使用中に異常が生じたときは」(P14)の項に基づいてお調べになってから、販売店ご相談ください。

安全上のご注意



警告



「取扱説明書」の「お手入れのしかた」の項以外に分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。
発火したり、感電する恐れがあります。



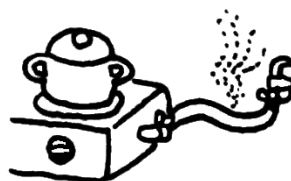
電源用のコンセントは単独で使ってください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



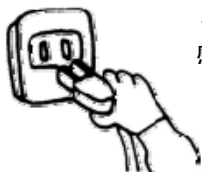
空気清浄機の取り付けは、必ず専門の取り付け業者に依頼してください。
地震などにより空気清浄機が落下し、ケガの原因になります。



都市ガスなどのガス漏れがあったときは、空気清浄機やコンセントには手をふれず、窓を開けて換気をよくしてください。
引火爆発し、火災ややけどの原因となります。



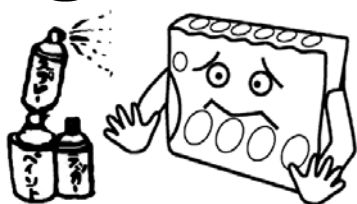
お手入れの際は、必ず電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電やケガをする恐れがあります。



電源プラグは、刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
火災の原因になります。



可燃性スプレーを近くで使わないでください。
引火する危険があります。



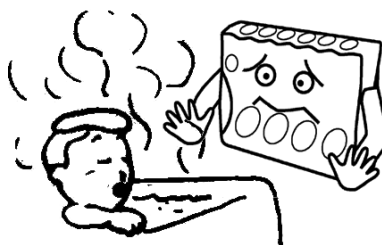
点灯中の殺菌ランプを、絶対直接見ないでください。
目に有害で障害が発生する恐れがあります。



水などの液体をこぼしたり、かけたりしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。



浴室などの湿気の多いところや水・蒸気・油煙のかかるところへの設置は避けてください。
漏電・ショート・感電の恐れがあります。



安全上のご注意



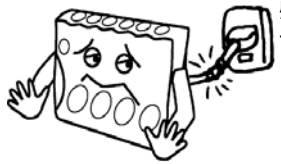
注意



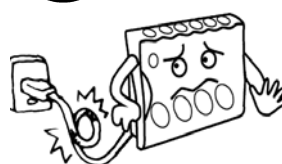
電源コードを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
コードを引っ張ると感電やショートによる発火の原因になります。



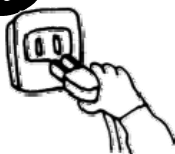
電源プラグを重いもので押しつけないでください。
プラグが破損して火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。



電源コードには下記のことをしないでください。
・傷つける・破損させる・ねじる
・加工する・引っ張る・たばねる
・無理に曲げる・重い物を乗せる
コードが破損して火災・感電の原因になります。



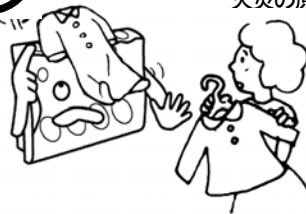
異常時（こげくさい・発煙・異音など）は、主電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
そして、すぐお買い求めの販売店にご連絡下さい。
異常のまま運転を続けると、火災や感電の原因になります。



長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



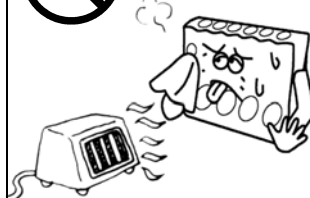
吸い込み口や吹き出し口に異物を差し込んだり落としたりしないでください。
回転部に接触してケガをしたり、火災や感電の原因になります。



吸い込み口、吹き出し口をふさがないでください。
火災の原因になります。



お手入れの際は、中性洗剤か水を含ませた柔らかな布で拭きとり、アルコール・シンナー・ベンジンなどの引火しやすいものは使用しないでください。
火災ややけどの原因になります。



ストーブなどの発熱体のそばや真上には設置しないでください。
火災の原因になります。



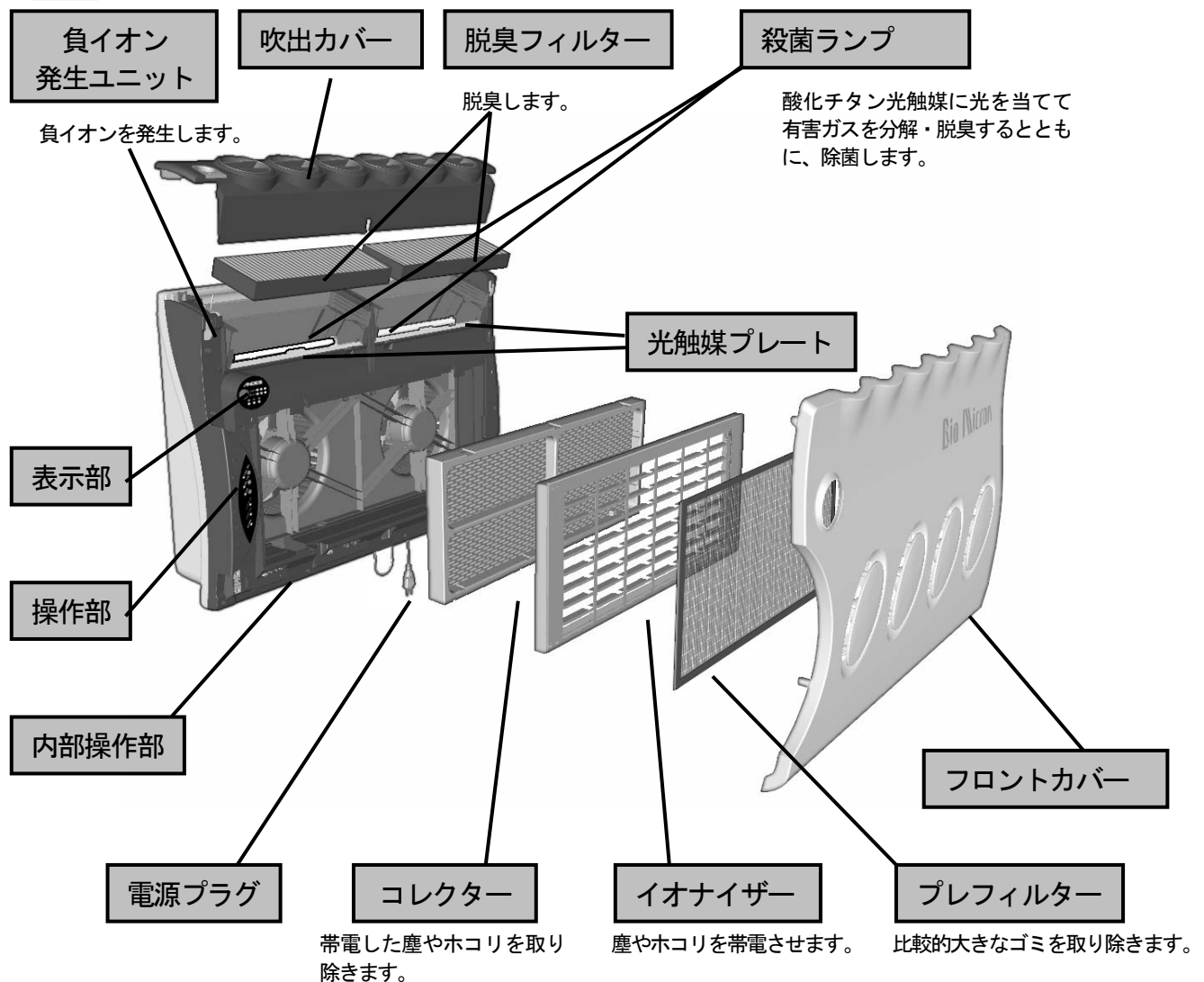
専用スタンドを使用するときは、傾いたところや、ぐらつく台の上に設置しないでください。
落下したり、倒れたりしてケガの原因になります。



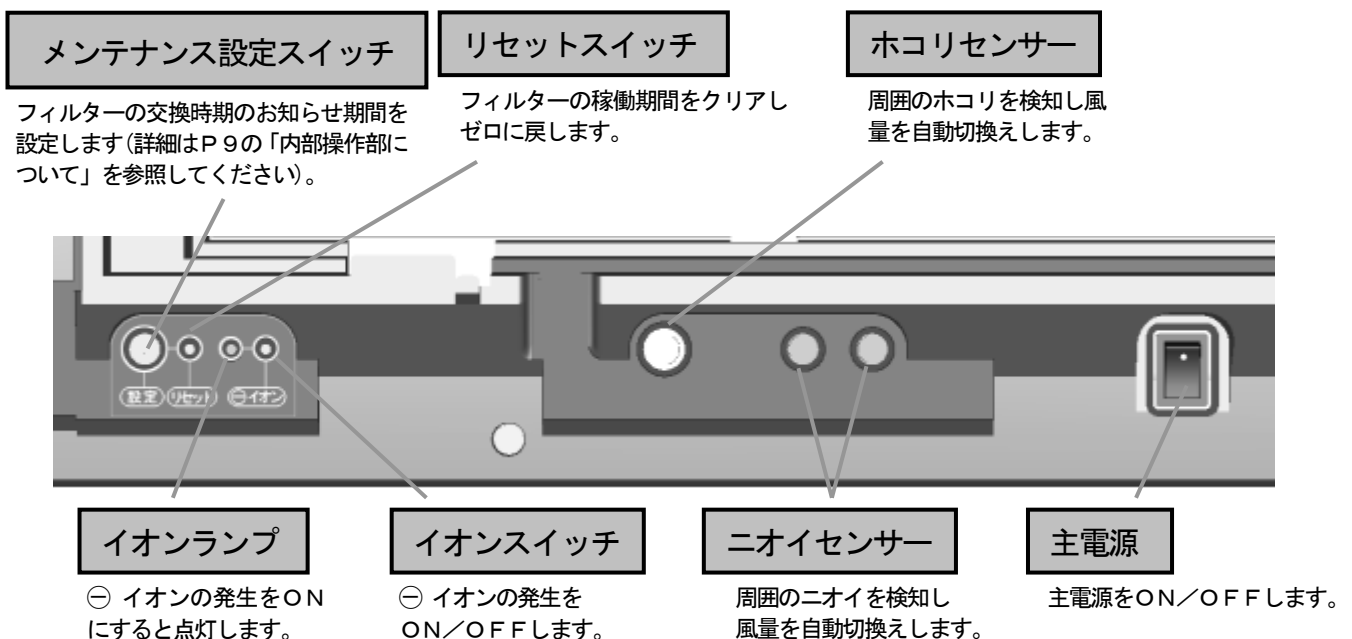
交流100V以外では使用しないでください。また、日本国以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

各部のなまえとはたらき

全体



内部操作部



各部のなまえとはたらき

操作部

主電源／運転ランプ

電源と運転の状態を表示します。
消灯 主電源OFF
「赤」 主電源ONで停止状態
「緑」 運転状態

自動／手動ランプ

自動／手動の状態を表示します。
消灯 手動運転
「緑」 自動運転

急速ランプ

急速運転の状態を表示します。
消灯 急速運転以外の運転状態
「赤」 急速運転

高圧異常ランプ

イオナイザー用高圧電源の状態を表示します。
「赤」 イオナイザーの高圧が異常の時に点灯します。

リモコン

運転／停止ボタン

本体の運転／停止をします。

自動／手動ボタン

自動運転と手動運転を切り換えます。押す毎に自動→「静」→「中」→「強」→自動と切り換わります。

急速ボタン

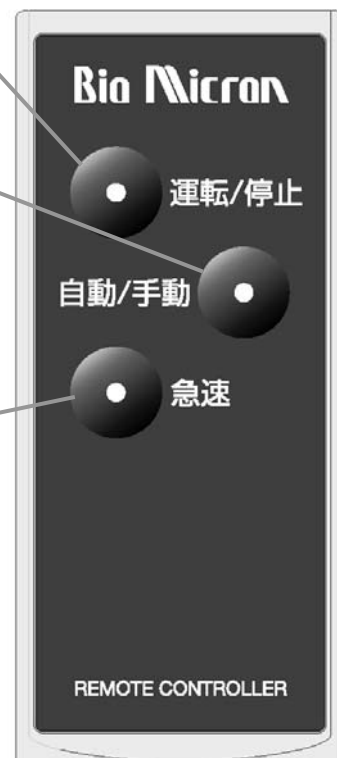
急速選手と通常運転を切り換えます。(急速運転は10分後に急速運転の前の状態に戻ります。)

メンテナンスランプ

メンテナンス時期を表示します。
「赤」 メンテナンスが必要な時に点灯します。

ドアオープンランプ

フロントカバーの開閉を表示します。
「赤」 フロントカバーが開いている時に点灯します。



表示部

ニオイセンサーランプ

お部屋のニオイのレベルを3段階で表します。

ホコリセンサーランプ

お部屋のホコリのレベルを3段階で表します。

運転状態ランプ

運転の状態を3段階で表示します。



運転前の準備

運転前の準備 1

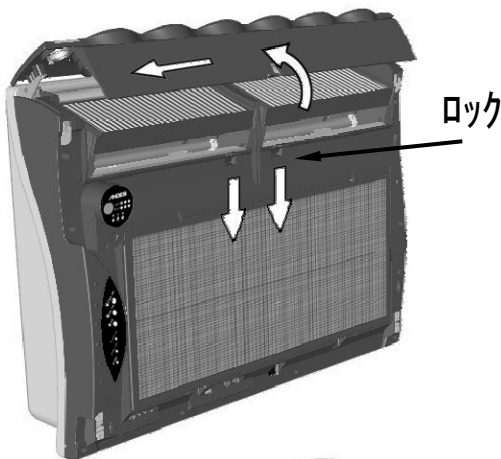


脱臭フィルターを袋から取り出して、セットします。

- ① フロントカバーの下側を5 cm程度手前に引き、上に持ち上げるようにして、上のフックを外します。



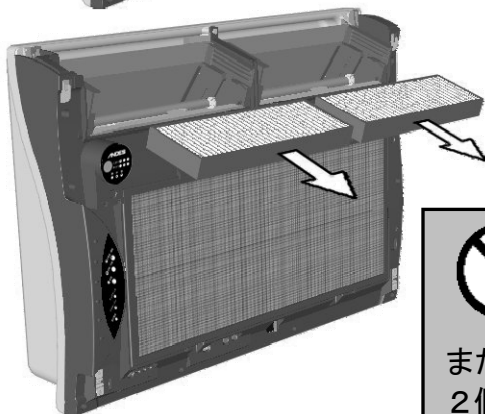
5 cm以上手前に引くと、上に持ち上がりません。
カバーを外すときは手前に引きすぎないように注意してください。



- ② 吹き出しカバーのロックを手前に引きながら上方にひらきます。
- ③ 45° 位開いたところで左方向にスライドさせて取り外します。



吹き出しカバーは必ず、取り外して以下の作業をおこなってください。
事故や破損の原因になります。



- ④ 脱臭フィルターを引き出し、袋から取り出してからセットし直します。



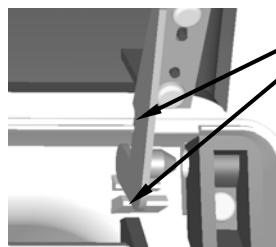
脱臭フィルターを袋から取り出さずに運転すると、故障の原因になります。



脱臭フィルター（2個）を装着しないで運転した場合
人体に有害な紫外線が機外に放射され、それを直視すると目に障害が発生する恐れがあります。
また、紫外線により天井材の変色や劣化の恐れもあります。必ず2個の脱臭フィルターを装着してください。



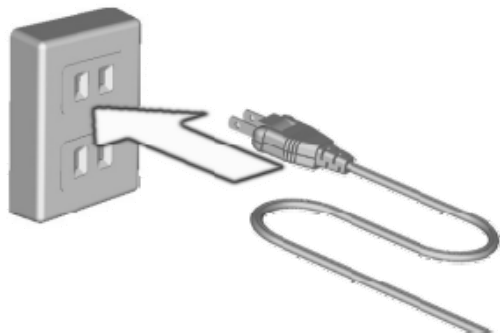
- ⑤ 逆の手順で吹き出しカバーを取り付けて、ロックします。



取り付けは左右のヒンジをケースのこのラインに合わせて、奥に軽く押さえながら右方向にスライドさせます。

運転前の準備

運転前の準備 2



主電源を入れます。

- ① 電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます。



- ② 主電源をONにします。

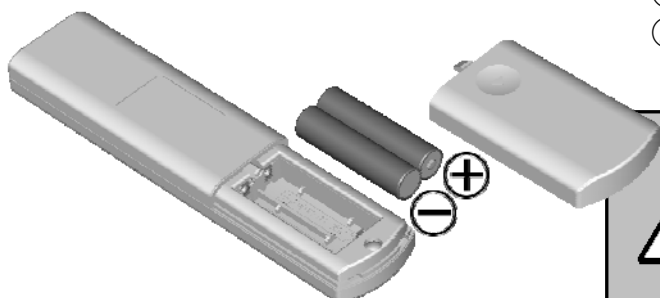


- ③ フロントカバーを取り付けます。
左右の位置ズレがないように
注意してください。



フロントカバーがきちんと閉まっていないとドアオープンランプが点灯したままで、運転ボタンを押しても運転しません。

運転前の準備 3



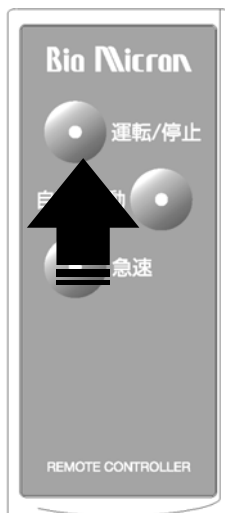
- ① リモコン裏のフタをあけ電池をセットします。
- ② 裏のフタを閉めます。



電池の⊕と⊖を間違わないように注意してください。
交換する際は、同じ新しい電池を2本同時におこなってください。
液もれや破裂の危険性があります。

運転のしかた

運転／停止のしかた



リモコンのボタンと本体のボタンは同じ動作をします。

- ① **運転/停止** スイッチを押します。
「主電源/運転」ランプが緑に点灯し、自動運転を始めます。

- ② 運転を停止するときは、再度
運転/停止 スイッチを押します。

自動運転では、センサーの検知する空気の汚れの度合いによって、風量が3段階に切り換わります。

手動運転のしかた

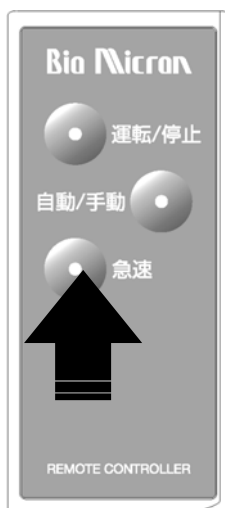


- ① **自動/手動** スイッチを押します。
運転状態が「静」運転となります。
「自動/手動」ランプが消灯し、運転状態ランプの「静」が点灯します。

- ② **自動/手動** スイッチを押すごとに、
「中」 → 「強」 → 「自動」 → 「静」
と運転モードが切り換わります。

手動運転は、お部屋の空気の汚れ度合いによって、お好みに合わせてご使用ください

急速運転のしかた



- ① **急速** スイッチを押します。
「自動/手動」ランプが消灯し、「急速」ランプが点灯して、
急速運転を始めます。

- ② **急速** スイッチを押すごとに、通常運転と急速運転が切り換わります。

急速運転は、お部屋の空気の汚れがひどいときにご使用ください。
急速運転は、約10分経過した後、急速運転前状態に戻ります。

ランプ表示について

その他の表示について



ニオイ、ホコリセンサーランプの点滅

故障ではありません。
主電源スイッチをONにしてから約2分間は、センサー感度安定のためのウォーミングアップをおこないます。
この間、運転モードは、「静」運転になります。
約2分経過後、自動運転モードになります。

メンテナンスランプの点灯

メンテナンス設定スイッチによって設定された静電フィルター、脱臭フィルター、殺菌灯などの交換または清掃時期をお知らせします。



そのまま、ご使用を続けると、性能の低下やニオイの発散をする場合があります。
早めのメンテナンスをお奨めします。

ドアオープンランプの点灯

フロントカバーがきちんと閉まっていない時に点灯します。
フロントカバーがきちんと閉まっているか確認してください。

高圧異常ランプの点灯

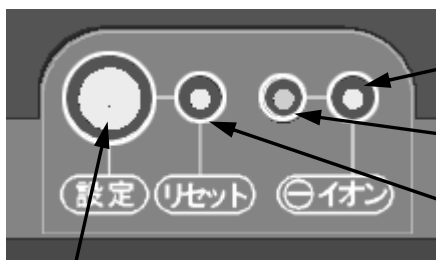
イオナイザーが過電流となったとき、安全回路が作動し高電圧を停止させます。（その他の機能は通常動作です。）
安全回路の復帰動作を定期的に行い、過電流要因が取り除かれると自動復帰します。イオン化線の断線や汚れがひどい場合は、ランプが点灯し続けますのでサービスマンにご相談ください。



イオナイザーや内部の清掃は、専任のサービスマンがおこないます。主電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

内部操作部について

設定は専任のサービスマンにお任せください。



イオンスイッチ

⊖イオンをON/OFFします。
使用しない場合は、押してOFFにします。
ランプはONの時に点灯、OFFの時に消灯します。

イオンランプ

リセットスイッチ

フィルター等を交換または、清掃した時に押します。

メンテナンス設定スイッチ

0 : 30日間 1 : 60日間 2 : 90日間 … 9 : 300日間
の設定となります。
マイナスドライバーで操作してください。

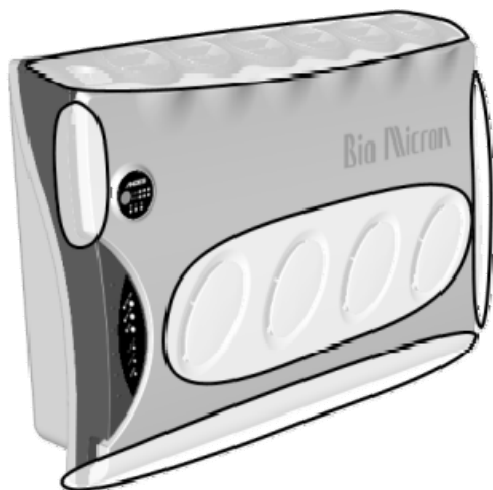
お手入れのしかた



警告

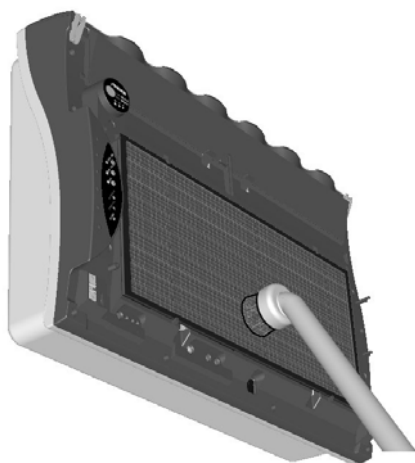
- ・お手入れをするときは、必ず主電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・清掃作業中は手袋をして、ケガをしないように注意してください。
- ・本体を壁から取り外すときは、フロントカバー、プレフィルター、イオナイザー等を取り出してからおこなうことをお奨めします。

本体のお手入れ



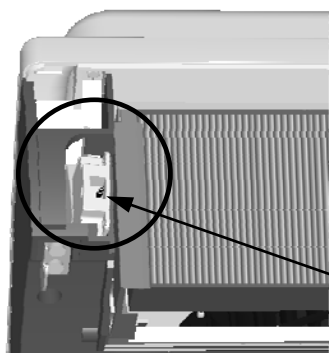
- ① 正面、側面、下部吸い込み口や、上部吹き出し口のホコリを掃除機などで吸い取ってください。
- ② 表面が汚れている場合は、フロントカバーを取り外し、やわらかい布に水か薄めた中性洗剤を含ませ、よく絞ってから拭き取ってください。水分が残らないように十分乾燥してから運転してください。

プレフィルターのお手入れ



- ① フロントカバーを取り外します（P 6 参照）。
- ② プレフィルターのホコリを掃除機などで、吸い取ってください。
- ③ 汚れがひどい場合は、プレフィルターを取り外し、水道水で洗浄してください。洗浄後はよく乾かしてから取り付けて運転してください。

イオン部のお手入れ



マイナスイオン発生ブラシ

- ① フロントカバーを取り外します（P 6 参照）。
- ② 吹き出しカバーを取り外します（P 6 参照）。
- ③ マイナスイオン発生ブラシのゴミ汚れを綿棒などで取り除いてください。

サービスマンによるお手入れ

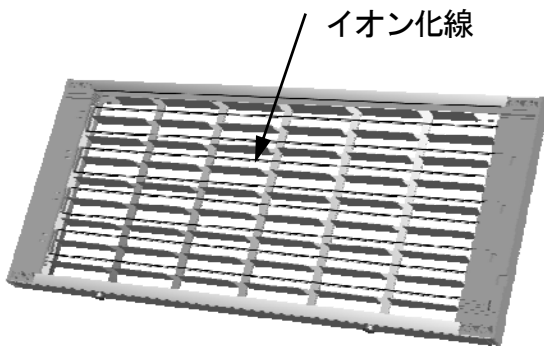
「サービスマンによるお手入れ」は、専任のサービスマンがおこなう内容です。
詳しくは、販売店におたずねください。

イオナイザーのお手入れ



イオナイザー

- ① フロントカバーとプレフィルターを外します。
- ② イオナイザーを取り外します。
- ③ ホコリやゴミを掃除機などで取り除きます。
- ④ イオン化線は水を含ませたやわらかい布やティッシュで拭き取ってください。
※ イオン化線を切らないように注意してください。
- ⑤ 汚れのひどい場合は、水で薄めた専用洗浄剤又は中性洗剤に付けおきにし、水ですすいだ後やわらかい布などで拭き取ります。
- ⑥ 清掃が終了したら、完全に乾燥させてから、元の通りにセットします。



イオン化線

イオン化線が切れた場合は、お買い上げの販売店に交換を依頼してください。



イオン化線で手を切ったり、金属部で手を切らないように注意してください。



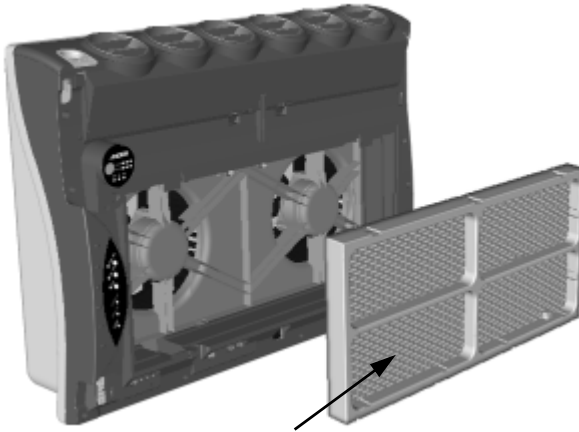
- ・イオナイザーに水分が残ったままセットし、運転をすると、感電、漏電、故障の危険性があります。
- ・清掃後、布などの繊維クズが残らないようにしてください。
- ・酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください
サビや破損の原因になります。

サービスマンによるお手入れ

「サービスマンによるお手入れ」は、専任のサービスマンがおこなう内容です。

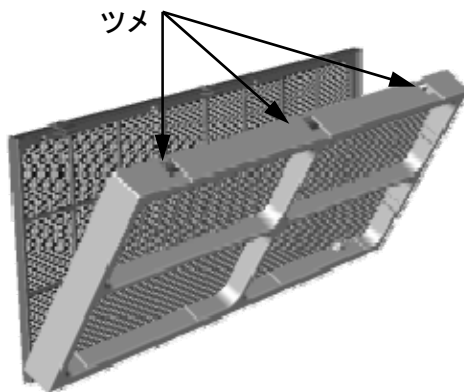
詳しくは、販売店におたずねください。

コレクターのお手入れ



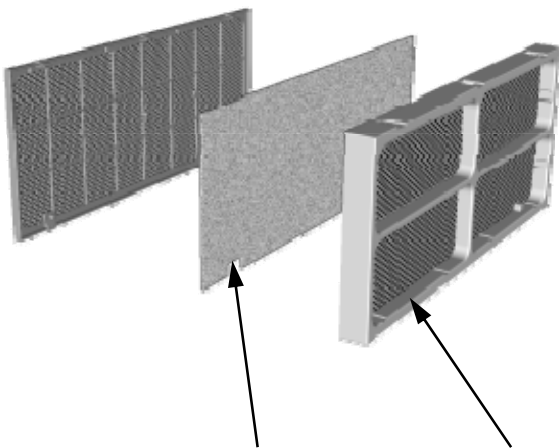
コレクター

- ① フロントカバーとプレフィルター、イオナイザーを外します。
- ② コレクターを取り外します。
- ③ 本体内部が汚れている場合は、掃除機などでホコリやゴミを取り除いた後、水または中性洗剤を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。
※内部バネを変形させたり、ファンに触れないようにしてください。



ツメ

- ④ コレクター上部のツメを外して、分解します。
- ⑤ 電極板は、ホコリやゴミを掃除機などで取り除いた後、水で薄めた専用洗剤又は中性洗剤に付けおきにし、水ですすいだ後やわらかい布などで拭き取ります。
- ⑥ 集塵フィルターは、新しいものと交換します。
- ⑦ 電極板が、完全に乾いてから、元の通り組み立て、本体にセットします。



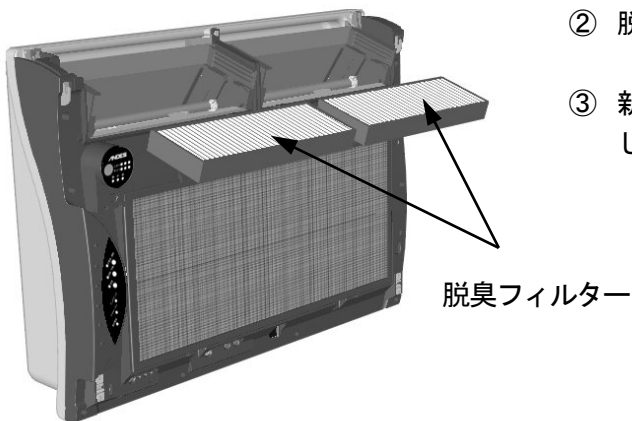
集塵フィルター

電極板

サービスマンによるお手入れ

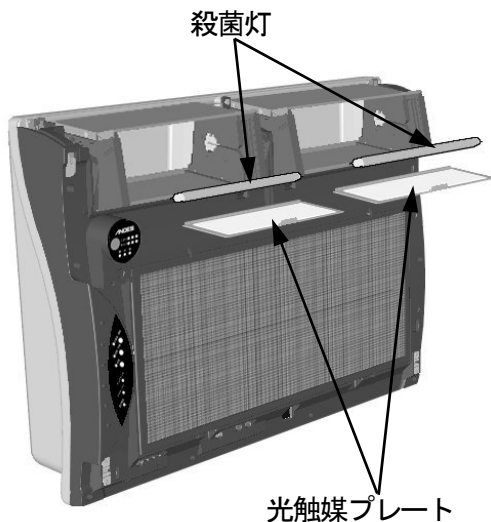
「サービスマンによるお手入れ」は、専任のサービスマンがおこなう内容です。
詳しくは、販売店におたずねください。

脱臭フィルターの交換



- ① フロントカバーと吹き出しカバーを外します（P6 参照）。
- ② 脱臭フィルターを取り外します。
- ③ 新しい脱臭フィルターを袋から取り出し、元の通りセットします。

光触媒プレートと殺菌灯の交換



- ① フロントカバーと吹き出しカバーを外します（P6 参照）。
- ② 脱臭フィルターを取り外します
- ② ランプBOXを手前に傾けるように引き出します。
- ③ 上下の光触媒プレートを取り外します。
- ④ 殺菌灯を取り外します。
- ⑤ 新しい殺菌灯と、光触媒プレートをセットし、取り外した脱臭フィルターをセットします。
- ⑥ ランプBOXを元に戻し、取り外した吹き出しカバーとフロントカバーを元の通りセットします。



光触媒プレートの白色面は、キズ付きやすいので、手を触れたり、ぶつけないでください。

ご使用中に異常が生じたときは

ご使用中に異常が生じたときは、下記の点をお調べいただき、それでもなお異常のあるときは使用を中止し、主電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてお買上げの販売店にご相談ください。

症 状		お調べいただくところ	対処のしかた
運転しない	「主電源」ランプが点灯しない	・主電源がONになっていますか。 ・電源プラグが抜けていませんか。 ・停電していませんか。	・主電源をONにしてください。 ・電源プラグを差し込んでください。 ・通電までおまちください。
	「主電源」ランプが赤で点灯している	・リモコン、または本体の運転スイッチを確実に押しましたか。	・運転スイッチを押してください。
	「ドアオープン」ランプが点灯している	・フロントカバーがきちんと閉じていますか。	・フロントカバーをきちんと閉じてください。
「高圧異常」ランプが点灯している		・イオナイザーやその周辺が汚れていませんか。 ・イオナイザーのイオン化線が切れていませんか。	・イオナイザーとその周辺のお手入れをしてください。 ・運転を止め、主電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いて、修理を依頼してください。
煙やニオイがとれにくい		・「メンテナンス」ランプが点灯していませんか。 ・プレフィルターやイオナイザーが汚れていませんか。 ・静電フィルターや脱臭フィルターが汚れていませんか。 ・イオナイザーのイオン化線が切れていませんか。 ・設置場所が広すぎませんか。	・本体のお手入れをしてください。 ・プレフィルターやイオナイザーのお手入れをしてください。 ・静電フィルターや脱臭フィルターを交換してください。 ・運転を止め、主電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、修理を依頼してください。 ・設置台数を増やしてください。

※ 空気清浄機は繊維状のホコリやゴミを吸い込むと、パチパチ音がすることがありますが、故障ではありません。主電源スイッチをOFFにし、電源プラグを抜いて、プレフィルター、イオナイザーとその周辺の掃除をしてください。

修理サービスのご依頼について

(1) 保証期間中、修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に上記にしたがってお調べいただき、それでも直らないときには、恐れ入りますがお求めの販売店に保証書をそえて修理をご依頼ください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

保証期間内でも、フィルター、殺菌灯、光触媒プレート等の消耗品は、有料となります。

(2) 保証期間が経過してから、修理を依頼されるとき

保証期間経過後の修理については、お求めの販売店ご相談ください。

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間

当空気清浄機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

○ 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕 様

型式	BM-S501A
電源	AC100V
周波数	50Hz/60Hz
消費電力	急速運転 170W/170W 強運転 90W/90W 中運転 38W/38W 静運転 30W/30W
適用床面積	～ 30畳 (50m ²)
集塵方式	電気式集塵+集塵フィルター
脱臭方式	酸化チタン光触媒シート+多機能脱臭フィルター
風量	急速 約 7 m ³ /分 静(運転) 約 1 m ³ /分
○イオン発生量	30万個/cc以上(吹き出し口より30cm)
本体外形寸法	幅720mm × 高さ530mm × 奥行205mm (但し、突起物を除く)
製品重量	約14.6kg
使用温度範囲	+5℃ ～ 35℃
使用湿度範囲	80%RH以下 (但し、結露のないこと)
殺菌灯寿命	約1年(15℃以上環境で1日8時間運転をしたとき)
付属品	リモコン、単4電池(2個) 壁掛け用の金具 タッピングネジ(6個) 平座金(6個)

改良のため予告なく仕様の一部を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

■お客様相談窓口

フリーダイヤル

(通話料金無料)

営業時間 月曜日～金曜日(祭日および弊社の休日を除く)

午前9時～午後5時



0120-773-933

ご購入店名

ご購入日

TEL

メモ

製造元 **アデス電気株式会社**

〒039-2292 青森県八戸市桔梗野工業団地1丁目3-1



古紙配合率100%再生紙を使用しています



環境にやさしい大豆油インキで印刷しています

C951153-05